

大事な財産 流れていませんか



農家にとって畑の土は、貴重な財産です。手間や費用をかけて作った良い土は、粒子が細かくすぐに流れてしまいます。大雨で流れてしまっただけでは農家自身の損失も多大です。

農家自身で、できる対策を

対策

ベチパー植え付け作業風景

畑と側溝（道路）の境界ギリギリまで耕すと、土が流出する原因になります。また機械の乗り入れで側溝の破損にもつながり、そこから赤土が流れだす原因にもなります。

事例 1

間隔あける

事例 2

乗り入れ口

畑と側溝との間隔をあけ、さらに防止板の設置やグリーンベルトの植栽を行いましょう。トラクターなどを乗り入れする際は安全に行い、乗り入れ口は、土のうやコンクリート板を使用するなど工夫しまししょう。



久米島赤土流出防止対策協議会は、沖縄県の事業を活用し、畑の土の流出を防止するためのお手伝いを行っています。対策を希望する農地で、農家自身とともに状況を確認し、各農地に合った対策方法を決めていきます。
※限られた対策方法なので事前にご相談ください



十分な対策をして農地を適正に管理しまししょう

お問い合わせ 赤土流出防止対策協議会（産業振興課内） ☎985-7134

農業委員会だより

農業委員会総会（許認可業務の審査会）が開催されました。
町農業委員会では令和8年4月27日久米島町役場において、令和8年度第1回農業委員会総会を開催し、申請のありました案件を審議しました。

- ①非農地証明願い → 1件 審議の結果許可されました。
- ②農用地利用集積等促進計画（案）について → 3件 審議の結果許可されました。

許可申請書及び届出等の申請締め切り日 → 6月15日（月）
令和8年度第3回（6月）農業委員会総会の開催日 → 6月25日（木）

申請についてご不明点等がありましたら、農業委員会事務局まで連絡お願いします。

お問い合わせ 農業委員会 ☎985-7134